



## 2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2023年7月31日

上場会社名 丸八証券株式会社 上場取引所 東  
コード番号 8700 URL <https://www.maruhachi-sec.co.jp/>  
代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 鈴木 卓也  
問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 マネジメント本部長 (氏名) 津坂 聡 TEL 052-307-0850  
四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 -  
四半期決算補足説明資料作成の有無: 無  
四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第1四半期の業績 (2023年4月1日～2023年6月30日)

#### (1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	790	20.0	778	18.5	132	205.0	169	242.0	118	275.6
2023年3月期第1四半期	658	6.5	657	6.4	43	442.7	49	66.7	31	34.2

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	29.74	-
2023年3月期第1四半期	7.92	-

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	自己資本規制比率
	百万円	百万円	%	円 銭	%
2024年3月期第1四半期	10,320	7,384	71.6	1,850.27	745.5
2023年3月期	9,288	7,354	79.2	1,842.73	694.2

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 7,384百万円 2023年3月期 7,354百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	-	-	30.00	30.00
2024年3月期	-	-	-	-	-
2024年3月期(予想)	-	-	-	-	-

(注) 金融商品取引業は、業績を適正に予想することが困難なため、配当予想額は未定としております。

### 3. 2024年3月期の業績予想 (2023年4月1日～2024年3月31日)

金融商品取引業は、経済情勢や市場環境の変動による影響を大きく受ける状況にあり、業績を適正に予想し、開示することは極めて困難であります。そのような状況において業績予想を開示することは投資家等に誤認を与えるおそれがあるため、当社は業績予想を開示しておりません。それに代えて、四半期および通期の業績速報値を決算数値が確定したと考えられる時点で速やかに開示しております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	4,042,970株	2023年3月期	4,042,970株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	51,870株	2023年3月期	51,869株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	3,991,100株	2023年3月期1Q	3,991,101株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社は、「3. 2024年3月期の業績予想」に記載のとおり、業績予想の開示を行っておらず、配当予想につきましても開示を行っておりません。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
第1四半期累計期間 .....	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
3. 補足情報 .....	8
2024年3月期 第1四半期決算資料 .....	8
(1) 受入手数料 .....	8
(2) トレーディング損益 .....	9
(3) 自己資本規制比率 .....	9
(4) 損益計算書の四半期推移 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間(2023年4月1日から2023年6月30日まで)のわが国経済は、新型コロナウイルス下で見送られていた各種イベント等の復活もあって、サービス消費を中心に個人消費の拡大が継続しました。また、供給制約が緩和する中で企業の設備投資も活発化するなど、内需(個人消費・設備投資)主導での景気回復が見られました。

海外経済については、欧米を中心にインフレ抑制のための金融引き締めが継続、低成長が続きました。一方、インフレ圧力が限定的だったために利上げ幅が小幅に留まったアジアでは、高めの経済成長が維持されています。また「ゼロコロナ政策」解除後の中国の景気回復ペースは鈍く、金融・財政による刺激策が実施されつつあります。

国内株式市場では、4月に28,200円台で始まった日経平均がその後6月半ばにかけてほぼ右肩上がりで見られ、最終的には33,100円台で6月の取引を終えています。日本経済の正常化進展、植田新体制の下での日銀の大規模緩和策継続、日本企業の資本効率改善への期待などがその原動力となりました。なお、2023年4月～6月の東証プライムの1日当たり平均売買代金は3兆8,364億円(前年同期の1日当たり平均売買代金は3兆3,344億円)となっています。

米国株式市場では、4月に33,200ドル台で始まったダウ平均が、米銀破綻を受けた金融不安や債務上限交渉を巡る不透明感を背景に、5月末にかけて軟調な展開を継続しました。しかし、債務上限交渉の決着や、FRBによる利上げ休止の動きを受けて持ち直す流れとなり、34,400ドル台で6月の取引を終えています。

このような状況の下、当社では地域に密着した対面による営業をビジネスの柱とし、お客様のニーズに合わせた提案営業を推進するため、国内外の株式、投資信託および債券など、商品ラインナップの拡充を図っております。また、お客様の堅実な資産形成を実現していただくため、投資信託の積立てキャンペーンを行うなど、お客様本位の業務運営を行っております。

以上の結果、当第1四半期累計期間の業績は、営業収益7億90百万円(前年同期比20.0%増)、純営業収益7億78百万円(同18.5%増)、営業利益1億32百万円(同205.0%増)、経常利益1億69百万円(同242.0%増)、四半期純利益1億18百万円(同275.6%増)となりました。

また、業績の概要は以下のとおりであります。

#### ①受入手数料

当第1四半期累計期間の受入手数料は、5億29百万円(前年同期比38.1%増)となりました。その内訳は以下のとおりであります。

##### (委託手数料)

「委託手数料」は、3億74百万円(同27.5%増)となりました。これは主に、株式の委託手数料が3億66百万円(同33.2%増)になったことによるものです。

##### (募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料)

「募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料」は、1億21百万円(同106.7%増)となりました。これは、投資信託の販売手数料の増加によるものです。

##### (その他の受入手数料)

「その他の受入手数料」は、34百万円(同9.7%増)となりました。これは主に、投資信託の信託報酬の増加によるものです。

#### ②トレーディング損益

「トレーディング損益」は、2億41百万円(同3.4%増)となりました。これは主に、外国株式の売買高が増加したことによるものです。

#### ③金融収支

金融収支は、7百万円の利益(同81.8%減)となりました。これは、「金融収益」が18百万円(同54.3%減)、「金融費用」が11百万円(同771.0%増)となったことによるものです。

#### ④販売費・一般管理費

販売費・一般管理費は、6億46百万円(同5.3%増)となりました。これは主に、「事務費」が17百万円増加し1億33百万円(同14.8%増)、「人件費」が5百万円増加し3億44百万円(同1.6%増)、「不動産関係費」が5百万円減少し57百万円(同8.1%減)となったことによるものです。

⑤営業外損益

営業外損益は、37百万円の利益となりました。これは主に、「投資有価証券売却益」および「受取配当金」によるものです。

(2) 財政状態に関する説明

①資産

当第1四半期会計期間末の総資産は、2023年3月末（以下、前事業年度末）に比べ10億32百万円増加し103億20百万円となりました。主に変動した項目としては、「現金・預金」の5億94百万円増加、「預け金」の3億37百万円増加、「約定見返勘定」の2億81百万円増加、「投資有価証券」の2億68百万円減少であります。

②負債

負債は、前事業年度末に比べ10億2百万円増加し29億36百万円となりました。これは主に、「預り金」が7億95百万円増加、「信用取引負債」が1億25百万円増加したことによるものです。

③純資産

純資産は、前事業年度末に比べ30百万円増加し73億84百万円となりました。これは、「四半期純利益」により1億18百万円増加、「その他有価証券評価差額金」の変動により31百万円増加、「剰余金の配当」により1億19百万円減少したことによるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

金融商品取引業は、経済情勢や市場環境の変動による影響を大きく受ける状況にあり、業績を適正に予想し、開示することは極めて困難であります。そのような状況において業績予想を開示することは投資家等に誤認を与えるおそれがあるため、当社は業績予想を開示しておりません。それに代えて、四半期および通期の業績速報値を決算数値が確定したと考えられる時点で速やかに開示しております。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金・預金	2,742,158	3,336,341
預託金	1,500,000	1,500,000
顧客分別金信託	1,500,000	1,500,000
トレーディング商品	714,891	620,938
商品有価証券等	714,891	620,938
約定見返勘定	101,744	383,041
信用取引資産	2,184,489	2,140,498
信用取引貸付金	2,153,543	2,048,962
信用取引借証券担保金	30,945	91,536
立替金	30	322
顧客への立替金	—	322
その他の立替金	30	—
短期差入保証金	150,000	150,000
有価証券	789	—
預け金	130,212	467,252
前払費用	22,460	29,520
未収入金	71,798	285,378
未収収益	68,062	63,926
その他の流動資産	901	2,921
流動資産計	7,687,537	8,980,142
固定資産		
有形固定資産	245,206	276,805
建物	173,205	185,502
器具備品	72,001	91,303
無形固定資産	2,969	5,881
電話加入権	100	100
ソフトウェア	2,869	5,781
投資その他の資産	1,352,669	1,057,944
投資有価証券	923,584	654,949
従業員に対する長期貸付金	1,410	1,120
長期差入保証金	383,519	370,374
長期前払費用	4,685	6,044
繰延税金資産	13,864	—
その他	43,605	43,455
貸倒引当金	△18,000	△18,000
固定資産計	1,600,845	1,340,631
資産合計	9,288,383	10,320,773

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2023年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
信用取引負債	361,320	486,643
信用取引借入金	316,401	397,029
信用取引貸証券受入金	44,919	89,613
預り金	1,062,551	1,857,897
顧客からの預り金	598,979	762,169
その他の預り金	463,572	1,095,728
受入保証金	223,372	250,595
未払金	11,296	27,956
未払費用	94,010	117,293
未払法人税等	17,614	50,389
賞与引当金	61,320	40,095
その他の流動負債	158	290
流動負債計	1,831,645	2,831,161
固定負債		
資産除去債務	81,399	81,457
繰延税金負債	—	4,305
その他の固定負債	1,000	1,000
固定負債計	82,399	86,763
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	19,820	18,254
特別法上の準備金計	19,820	18,254
負債合計	1,933,864	2,936,179
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,751,856	3,751,856
資本剰余金	336,225	336,225
利益剰余金	3,389,322	3,388,287
自己株式	△113,755	△113,756
株主資本合計	7,363,648	7,362,612
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△9,129	21,982
評価・換算差額等合計	△9,129	21,982
純資産合計	7,354,518	7,384,594
負債・純資産合計	9,288,383	10,320,773

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
営業収益		
受入手数料	383,626	529,954
委託手数料	293,862	374,649
募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等 の取扱手数料	58,578	121,085
その他の受入手数料	31,185	34,219
トレーディング損益	233,703	241,570
金融収益	41,405	18,941
営業収益計	658,735	790,466
金融費用	1,337	11,652
純営業収益	657,397	778,813
販売費・一般管理費	613,908	646,168
取引関係費	60,989	63,849
人件費	339,129	344,652
不動産関係費	62,343	57,316
事務費	116,695	133,910
減価償却費	10,743	14,255
租税公課	10,768	13,166
その他	13,239	19,016
営業利益	43,488	132,645
営業外収益		
投資有価証券売却益	—	25,880
受取配当金	6,175	15,415
その他	529	658
営業外収益計	6,705	41,955
営業外費用		
投資顧問料	—	1,252
その他	579	3,655
営業外費用計	579	4,907
経常利益	49,615	169,692
特別利益		
金融商品取引責任準備金戻入	—	1,565
特別利益合計	—	1,565
特別損失		
固定資産除却損	0	0
金融商品取引責任準備金繰入れ	873	—
特別損失合計	873	0
税引前四半期純利益	48,741	171,258
法人税、住民税及び事業税	2,529	44,082
法人税等調整額	14,611	8,477
法人税等合計	17,140	52,560
四半期純利益	31,600	118,697



(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## 3. 補足情報

2024年3月期 第1四半期決算資料

## (1) 受入手数料

## ① 科目別内訳

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間	当第1四半期累計期間	前年同期比(%)	前事業年度
委託手数料	293,862	374,649	127.5	1,317,388
(株券)	(275,160)	(366,453)	(133.2)	(1,230,255)
(受益証券)	(18,702)	(8,195)	(43.8)	(87,132)
募集・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の取扱手数料	58,578	121,085	206.7	222,283
(債券)	(—)	(—)	(—)	(10)
(受益証券)	(58,578)	(121,085)	(206.7)	(222,272)
その他の受入手数料	31,185	34,219	109.7	124,801
(株券)	(460)	(507)	(110.2)	(2,469)
(債券)	(33)	(34)	(101.2)	(66)
(受益証券)	(30,278)	(32,539)	(107.5)	(119,564)
(その他)	(412)	(1,139)	(275.8)	(2,701)
合計	383,626	529,954	138.1	1,664,473

## ② 商品別内訳

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間	当第1四半期累計期間	前年同期比(%)	前事業年度
株券	275,620	366,961	133.1	1,232,724
債券	33	34	101.2	77
受益証券	107,559	161,819	150.4	428,970
その他	412	1,139	275.8	2,701
合計	383,626	529,954	138.1	1,664,473

## (2) トレーディング損益

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間	当第1四半期累計期間	前年同期比(%)	前事業年度
株券等	120,565	195,886	162.5	393,626
債券等	113,138	45,683	40.4	372,154
合計	233,703	241,570	103.4	765,780

## (3) 自己資本規制比率

(単位：百万円)

	前第1四半期末	当第1四半期末	前事業年度末
固定化されていない自己資本の額 (A)	6,657	6,646	6,515
リスク相当額 (B)	830	891	938
市場リスク相当額	158	203	277
取引先リスク相当額	60	112	57
基礎的リスク相当額	612	576	603
自己資本規制比率 (A) / (B) × 100 %	801.7	745.5	694.2

## (4) 損益計算書の四半期推移

(単位：百万円)

科 目	前第1四半期 自2022. 4. 1 至2022. 6. 30	前第2四半期 自2022. 7. 1 至2022. 9. 30	前第3四半期 自2022. 10. 1 至2022. 12. 31	前第4四半期 自2023. 1. 1 至2023. 3. 31	当第1四半期 自2023. 4. 1 至2023. 6. 30
営業収益	658	609	621	613	790
受入手数料	383	447	453	380	529
トレーディング損益	233	151	151	229	241
金融収益	41	11	16	3	18
金融費用	1	1	1	1	11
純営業収益	657	607	619	612	778
販売費・一般管理費	613	589	569	597	646
取引関係費	60	63	55	68	63
人件費	339	325	318	316	344
不動産関係費	62	50	43	45	57
事務費	116	114	114	126	133
減価償却費	10	12	13	14	14
租税公課	10	11	10	11	13
その他	13	11	12	14	19
営業利益	43	18	50	15	132
営業外収益	6	3	6	5	41
営業外費用	0	△0	3	15	4
経常利益	49	22	52	4	169
特別利益	—	2	—	—	1
特別損失	0	14	0	—	0
税引前四半期純利益	48	11	52	4	171
法人税、住民税及び事業税	2	2	6	23	44
法人税等調整額	14	2	21	△18	8
四半期純利益	31	5	25	△0	118